

## 利用規則 (ホテルフラッグス諫早)

ホテルフラッグス諫早では、お客様に安全かつ快適にご利用いただくため、宿泊約款第 10 条に基づき次の通り利用規則を定めておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

この規則をお守りいただけない時は、やむを得ずご宿泊ならびにホテル内諸施設のご利用をお断り申し上げ、かつ当ホテルが被った損害のご負担をいただく事もございますので、特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 客室ご利用について

- (1) 客室よりの避難経路図は、客室入口のドアの裏側に掲示してありますのでご確認ください。
- (2) ご在室中や特にご就寝の際は、必ず内鍵とドアガードをおかけください。
- (3) ドアをノックされた時は、ドアガードをかけたままドアを開けるか、ドアスコープでご確認ください。また、不審者の来訪に際しては不用意に開扉なさらずにフロント (ダイヤル 101) にご連絡ください。
- (4) 館内指定場所以外での喫煙はお断りいたします。
- (5) 客室内および廊下では、ホテルの許可なく暖房用炊事用等の火気、キャンドル等をご使用にならないでください。また、客室内での調理は固くお断りいたします。
- (6) ランプシェードに衣類を掛けたり、洗濯物等を干したりしないでください。
- (7) ホテルの許可なく客室を営業行為 (展示会・その他) 等ご宿泊以外の目的にご使用なされないでください。
- (8) ホテルの許可なく客室内の備品を移動し、また客室内に造作を施し、あるいは改造する等現状を著しく変更なされないでください。万一備品の紛失、破損等があった際にはその実費を弁償いただくことがあります。客室内の小物、備品は客室外に持ち出さないでください。またホテルの外観を損なうようなものを窓側に置かないでください。
- (9) 夜間のご訪問客とのご面会はロビーでお願い致します。
- (10) 長期の宿泊契約により賃借権、居住権等借家法その他居住に関する法律上の権利は発生するものではありません
- (11) 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。
- (12) 未成年者のみのご宿泊は、保護者の許可がない限りお断りいたします。

### 2. お部屋のルームキーについて

- (1) ご滞在中お部屋からおでかけの際は、客室のルームキーを必ずお持ちになり施錠をご確認ください。
- (2) ホテル内のレストラン、バー等をご署名によってご利用なさる場合はルームキーをご提示ください。
- (3) お部屋のルームキーは、当ホテル出発の時必ずフロントへご返却ください。

### 3. お支払等について

- (1) お会計はご到着の際にフロントでお願いいたします。また、ご滞在中でも料金のご清算をお願いする場合がございます。そのつどお支払いをお願いいたします。なお当ホテルが請求してもお支払いがない場合は、お部屋を明け渡していただく場合があります。
- (2) ご利用代金のお支払いは、現金または、宿泊券、クレジットカード等、及び当ホテルの認められたものとさせていただきます。手形、小切手はお断りいたします。
- (3) ご宿泊者以外の方から料金のお支払いを受ける場合は、定められた期日までにお支払いがなければ、ご宿泊者ご本人に直接お支払いをご請求申し上げます。
- (4) お買物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、荷物送料等のお立替えはお断りさせていただきます。
- (5) 税金の他、サービス料としてお勘定の 10%を加算させていただいておりますので、お心付け等はご辞退申し上げます。

### 4. 貴重品、お預かり品について

- (1) ご滞在中の現金、有価証券、その他貴重品の保管については、1階ロビー備えつけのコインロッカー をご利用ください。ご利用なさらないで万一紛失、盗難等が発生した場合には当ホテルではその責任を負わない場合がございます。なお、美術品、骨董品、毛皮等の品物はお預かりいたしません。貸金庫のご利用は宿泊期間内のみとさせていただきます。ご利用状態のまま無断で出発された時は鍵の取り替え料金のご負担や保管料を頂戴することがあります。また金庫内の物品の紛失等については責任を負わない場合がございます。
- (2) ご滞在の有無に関わらず、フロントでは現金、貴重品、有価証券、腐敗あるいは破損しやすいものなどはお預かりいたしません。万一上記場所において現金、貴重品、有価証券、腐敗あるいは破損しやすいものなどの紛失、盗難等が発生した場合、あるいは変質が生じた場合には当ホテルではその責任を負わない場合がございます。
- (3) 当ホテルがお客様よりお預りした物品の引き渡しについては、引換証をお持ちいただいた方にのみお渡しいたします。引換証を紛失、盗難等原因の如何を問わずおなくしになった結果生じた損害につきましては、責任を負いません。また、引き渡し後の物品の紛失等については責任を負いません。
- (4) ホテル内での遺失物の処理は一定期間当ホテルが保管し、その後は遺失物法に基づいてお取り扱いさせていただきます。
- (5) お預り物の保管期間は、特にご指定のない限り下記の通りとさせていただきます。保管期間を経過したお預り物は、お引き取りの意思がないものとして処理いたします。
- フロント 3ヶ月

## 5. 駐車場のご利用について

- (1) 駐車場構内では、係員の誘導および指示にしたがっていただきます。
- (2) 駐車中の車内に貴重品及びその他の品物を留置しないでください。駐車中における紛失、盗難等についてはその責任を負いかねます。
- (3) 玄関に於ける駐車はご遠慮いただいております。。
- (4) ホテルの係員が指定した駐車スペース以外に駐車された車は、レッカーにて移動させていただきます。なお、レッカーに要した費用は、お客様に負担していただきます。
- (6) ご宿泊中の駐車場のご利用は無料です。

## 6. 暴力団及び暴力団員並びに公共の秩序に反するおそれのある場合について

- (1) 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成4年3月1日施行)による指定暴力団及び指定暴力団員等の当ホテルの利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
- (2) 反社会团体及び反社会团体員(暴力団及び過激行動団体など並びにその構成員)の当ホテル利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
- (3) 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められる場合、直ちに当ホテルの利用はご遠慮いただきます。又、同様な行為をされた方についてもご遠慮いただきます。
- (4) 当ホテル利用者が心身耗弱、薬品、飲酒による自己喪失など、自身の安全確保が困難であり、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがあると認められる時は、ご利用をお断りいたします。
- (5) 館内及び客室内で大声、放歌及び喧騒な行為その他で他者に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼしたり、又、賭博や公序良俗に反する行為のあった場合には、直ちにご利用をお断りいたします。その他上記各事項に類する行為のあるときは、ご利用をお断りいたします。
- (6) 客室内を除き、館内各所に防犯カメラを設置しておりますので、あらかじめご了承ください。

## 7. ホテル内では他のお客様の迷惑になる下記の物の持ち込み、又は行為はご遠慮ください。

- (1) 動物、鳥等のペット類。(補助犬は除く)
- (2) 火薬、揮発油、その他発火又は引火性の物。
- (3) 悪臭を発する物。
- (4) 法により所持を禁じられている銃砲、刀剣、覚せい剤の類。
- (5) 賭博や風紀を乱すような行為、又は他のお客様の迷惑になるような言動。
- (6) ゆかた、バスローブ等で客室外に出る事。
- (7) 広告、宣伝物の配布、物品の販売、勧誘等。
- (8) ホテルの許可なくホテル内のパブリックスペースで写真撮影をする事、及びホテル内で撮影した写真を営業上の目的で使用する事。
- (9) 携帯電話のご利用について、適切でない場所での会話や大声での通話など、他のお客様に嫌悪感、迷惑を及ぼす行為。

## 8. コンピューター通信について

当ホテルは、コンピューター通信設備として、無料Wi-Fi回線をご用意いたしております。

客室からのインターネット接続などのコンピューター通信のご利用（その他コンピューター通信を含む）にあたりましては、次の内容にご同意いただきます。なお、お客様がコンピューター通信を利用された時点で本利用規則の内容に同意いただいたものといたします。

- (1) コンピューター通信ご利用にあたり、必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随する機器類の準備、接続および設定等については、お客様の自己責任にて行うものといたします。したがって、ご利用にあたっての当社スタッフによる助言についても、その判断はお客様の自己責任とし、当社は責任を負いません。
- (2) インターネット回線を利用したメールの送受信は、お客様のご契約先のプロバイダーによりご利用いただけない場合がございます。
- (3) 当ホテルからコンピューター通信のご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任にて行うものといたします。コンピューター通信のご利用により、お客様に損害が生じた場合でも、当社に過失がある場合を除き、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご利用のコンピューターにウィルス対策や不正アクセス対策等のセキュリティ対策を講じることをお勧めいたします。
- (4) コンピューター通信設備の管理にあたりましては留意しておりますが、やむを得ず、異常、故障又は障害が発生した場合は、当社は早急に復旧に努め、それ以上の責任を負わないものといたしますので、お客様のデータ、通信途絶による損害については十分ご注意ください。
- (5) コンピューター通信のご利用にあたりましては、以下の行為を禁止し、違反があった場合は利用の停止し、当ホテルおよび第三者に損害が生じた場合は、その損害を賠償していただきます。
  - ・第三者または当ホテルの知的財産権を侵害する行為。
  - ・第三者または当ホテルの財産・プライバシー又は肖像権を侵害する行為
  - ・他の通信を妨げるような大量なデータ送受信等の使用行為および当ホテル又は第三者が管理するサーバー等の設備の運営を妨げる行為。
  - ・無断で第三者に広告宣伝もしくは勧誘のメールを送信する行為、又は受信者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのあるメール（嫌がらせメール）を送信する行為。
  - ・コンピューターウィルス等有害なプログラムを使用もしくは提供する行為、またはそれらを支援、宣伝もしくは推奨する行為。
  - ・法令もしくは公序良俗に違反し、第三者または当ホテルに不利益を与える行為。
  - ・その他当ホテルが不適切と判断する行為。

## 9. 規則の変更について

- (1) この規則は、民法上の定型約款に該当し、この規則の各条項は、お客様の一般の利益に適合する場合または変更を必要とする相当の事由があると認められる場合には、民法の規定に基づいて変更します。
- (2) この規則の変更は、変更後の規定の内容を、当社所定のウェブサイトに掲載し、掲載の際に定める効力発生日から適用されます。なお、本規則を変更する場合には、変更内容等を記載した書面を客室内に備えます。

2020年4月1日